

中期経営計画「SHINKA!-Advance 2016」

基本戦略

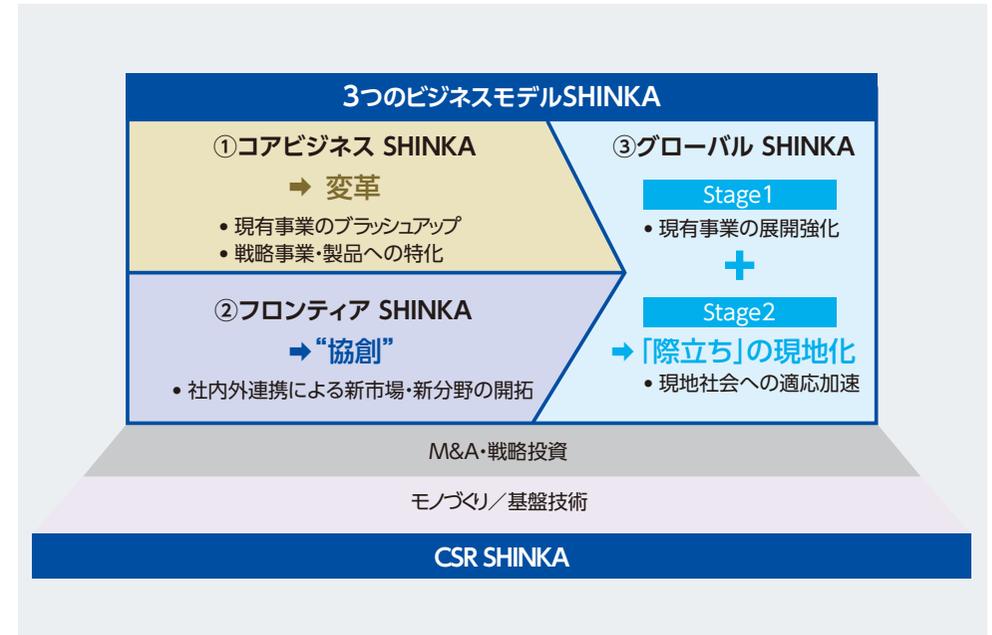
中期経営計画「SHINKA!-Advance 2016」(2014年度～2016年度)では、直近の計画で19年ぶりに過去最高を記録したことを受け、引き続き収益拡大を目指すものとなっています。また、計画には長期的な視点での企業の価値提供に向けた取り組みも含まれています。

その基本戦略は、事業の視点にたった「3つのビジネスモデルSHINKA」とCSRの視点にたった「CSR SHINKA」という2つで構成されています。

収益計画

「SHINKA!-Advance 2016」は、計画スタート時の目標では、計画最終年度となる2016年度に営業利益1,000億円を目指していました。この目標に向けて、グループの成長をけん引する「成長」事業で年率10%の平均成長を達成し、収益の指標としている売上高営業利益率については、2013年度の7.4%から0.6ポイント向上させ、2016年度には8.0%を設定していました。

そして、成長事業の拡大などによって、ROEについても2013年度から1ポイント引き上げて10.0%以上を目指しており、営業利益で19年ぶりに最高益を更新した2013年度の実績をベースに、その後も最高益更新を目指すものとなっています。



(単位: 億円、%)

| | 2013年度実績 | | | 2016年度中期計画※ | | | 増減 | | |
|-----------|----------|------|-------|-------------|-------|-------|--------|------|-------|
| | 売上高 | 営業利益 | 営業利益率 | 売上高 | 営業利益 | 営業利益率 | 売上高 | 営業利益 | 営業利益率 |
| 住宅 | 4,968 | 411 | 8.3 | 5,500 | 500 | 9.1 | +532 | +89 | +0.8 |
| 環境・ライフライン | 2,399 | 65 | 2.7 | 3,000 | 150 | 5.0 | +601 | +85 | +2.3 |
| 高機能プラスチック | 3,538 | 361 | 10.2 | 3,900 | 450 | 11.5 | +362 | +89 | +1.3 |
| その他 | 203 | -11 | — | 100 | -100 | — | -103 | -89 | — |
| 全社 | 11,109 | 825 | 7.4 | 12,500 | 1,000 | 8.0 | +1,391 | +175 | +0.6 |

※2014年4月公表の計画

中期経営計画「SHINKA!-Advance 2016」

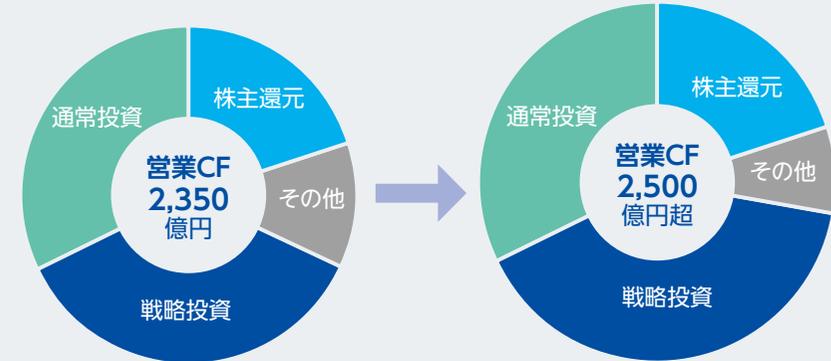
キャッシュ・フロー戦略

当社グループでは、これまで財務体質の強化と成長を両立させるために、主に営業キャッシュ・フローを中心に獲得したキャッシュ・フローの範囲内で戦略投資を中心とする投資と、株主への安定的な還元を行うという方針をとっており、この方針は、「SHINKA!-Advance 2016」でも継続しています。

「SHINKA!-Advance 2016」では、期間中(2014年度～2016年度)に獲得した営業キャッシュ・フローでこれまで以上に積極的な戦略投資を実施していく方針としています。成長事業で大規模な設備投資や新市場・新分野開拓のためのM&Aなどを想定し、その次の成長を担う事業や次世代の大型テーマでも必要に応じて、戦略投資を実施することを考えています。

一方で、株主への還元方針も継続し、連結配当性向30%を目途に安定した配当を行っていきます。自己株式取得については、株価動向や投資への資金需要とのバランスを勘案しつつ、資本効率の向上および長期的視点から弾力的に考えています。

キャッシュ・フローの使途

GS21-SHINKA! 2nd Stage
(2011-2013年度)SHINKA!-Advance 2016
(2014-2016年度)

投資額推移と戦略投資の配分

